

# 令和2年第5回恩納村議会定例会

一般質問(6月定例会)

## 今回の一般質問

(●(白抜き)は今回掲載された質問です)

仲田 豊 議員 電話967-8338 P10

- 国の新型コロナウイルス感染症に伴う支援策について
- 村独自の支援策について

宮崎 豊 議員 電話966-2458 P11

- 新型コロナ対応の実績と計画について

安里 周作 議員 電話966-8352 P12

- 新型コロナウイルス感染症対策について
- 万座毛の環境整備について

吉山盛次郎 議員 電話965-0669 P13

- 真栄田漁港グラウンド照明施設撤去後に再整備実施する是非について
- 中学校統合後の小学校経営の継続的・計画的運営について
- 県道6号線沿線の交通事故等及び係る開発について



### 9月定例会のご案内!!

9月定例会は、9月7日(月)開会を予定しています。  
なお、会期や、一般質問などの詳細な日程については、議会事務局まで問い合わせください。  
皆様の傍聴を、お待ちしております。

【問い合わせ先】議会事務局 ☎(098)966-1199

議会会議録は議会事務局、各字公民館でご覧いただけます。  
また、村ホームページ(議会ネット中継・会議録)からも検索できます。

※質問の要旨は、一般質問通告書でご確認下さい

## 在沖米軍に対する 新型コロナウイルス感染防止対策を求める 決議・意見書

令和2年7月9日、在沖米軍はキャンプ・ハンセンで複数の関係者が新型コロナウイルスに感染したと発表した。また、7月15日には在沖米軍関係者の感染者数が130名以上に上ることが明らかになった。

キャンプ・ハンセンではハンセン所属の隊員だけではなく、県内の各部隊に所属する兵士が訓練を行っており、施設に隣接する我が村の村民は大きな不安を感じている。また徐々に再開に向かおうとしていた本村の観光への影響も危惧される。新型コロナウイルス感染防止の観点から、在沖米軍の感染防止対策の徹底は基より、その感染状況の公表は重要事項である。

よって、恩納村議会は下記の事項が速やかに措置されるよう強く要求する。

### 記

1. 在沖米海兵隊の県外・国外からの人事異動者を対象とした経過観察は基地内で行うとともに、感染者の基地内隔離と外出禁止を徹底すること。
1. 県外・国外から沖縄への軍人軍属への移動を中止すること。
1. 基地内の警戒を最高レベルに引き上げ、キャンプ・ハンセンの閉鎖と感染拡大防止策を徹底すること。
1. 米軍関係者の感染者数、基地内の医療体制、検査体制、濃厚接触者数及び行動履歴など具体的な情報を直ちに開示すること。\*1
1. 米軍基地関係者及び基地外で軍人軍属と身近に接した民間人に対して新型コロナウイルス感染に関する検査を速やかに実施すること。\*2
1. 日米地位協定を抜本的に改定し、検疫法などの国内法を適用すること。

意見書では：

- ※1 1. 米軍基地関係者に対する新型コロナウイルス感染に関する検査を速やかに実施すること。
- ※2 1. 基地外で軍人軍属と身近に接した民間人に対して新型コロナウイルス感染に関する検査を速やかに実施すること。

令和2年7月20日

沖縄県恩納村議会

【意見書宛先】 地方自治法第99条の規定により意見書を提出  
内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣、  
沖縄及び北方対策担当大臣、沖縄防衛局長

【決議宛先】  
駐日米国大使、在日米軍司令官、  
在日米軍沖縄地域調整官、第3海兵遠征軍司令官、  
在沖米国総領事

